



きらめき
串木野っ子

【校訓】
よく考え、
明るくすなおで、
がんばる子

令和7年度1月号

串木野小学校学校便り

令和8年1月23日(金)

3学期スタート！確かな一歩を踏み出そう！！

校長 牧之瀬 陽一

新しい年(学期)がスタートしました。保護者・地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年は午(うま)年です。馬は、昔から人とともに歩み、力強く前へ進む存在として親しまれてきました。また、「馬は一度走り出すと止まらない」と言われるように、挑戦する気持ちや継続する力の象徴ともされています。

学校生活においても子どもたちには、これまでどおり、次の、

- 「自分を大切に 他の人を大切に」
- 「いいことか悪いことか判断できる人に」
- 「当たり前三か条を確実に実行」
- 「できるだけ歩いて登下校」

を大切にしてほしいと始業式で話しました。合わせて、

- 「失敗を恐れず一歩踏み出すこと」
 - 「目標に向かって粘り強く取り組むこと」
 - 「仲間と力を合わせ、前向きに進むこと」
- を大切にしてほしいと願っています。

一方で、馬は人の合図に耳を傾けながら走ります。自分の思いだけで突き進むのではなく、周囲の声に耳を傾け、相手を思いやる姿勢も、今年一年大切にしていきたい力です。本校では、午年にちなんで「一人一人が自分のペースで、確かな一歩を踏み出す学校」にもできればと考えます。

本年も、子どもたちがのびのびと走り、心も体もたくましく成長できるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。引き続き、皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



<ちょっとうれしかったこと！>



Sさん姉妹

私は、毎朝正門の前に立って登校してくる子どもたちを出迎えておりますが、日に日に子どもたちが元気よく立ち止まってあいさつを返せるようになり、とてもうれしく思っております。そんな中、4年生と1年生のSさん姉妹が「校長先生、ハイ！」といって、ビニール袋を渡しました。私が「これどうしたの？」と聞くと、「学校に来る途中に、気になったから拾ってきました。」ということです。それは、袋いっぱいになったゴミでした。「教室で捨てるのは変だから、校長先生、捨ててくれませんか。」と言い、私も「ハイ！喜んで！」と預かるとともに、「二人ともすごいね！素晴らしい！そして、きれいにしてくれてありがとう！」と伝えました。それから、毎日のように拾ってきてくれました。よく子どもたちに「いいことか悪いことかの判断できる人に」と言っていますが、まさしく「いいこと」をしていることでした。環境的にきれいにしているのですが、心まできれいにしてくれた、そんな出来事でした！Sさん姉妹ありがとう！



言葉の大切さについて



朝起きてから、おうちに帰るまで、どんな言葉を発していますでしょうか。それは、プラスの言葉、マイナスの言葉、どちらでしょうか。毎日使う言葉、どんな言葉を使うか意識した方がいいと思います。

- ・ 意志(イシ)が濁れば、イジ(意地)になります。
- ・ 口(クチ)が濁れば、グチ(愚痴)になります。
- ・ 徳(トク)が濁れば、ドク(毒)になります。

体育の先生で、見本でバク転をしたときに首の骨を折り、首から下が麻痺状態となり、口で絵筆をくわえて多くの詩集を書いてこられた星野富弘さんがこんな言葉を書き残しています。「鏡に映る顔を見ながら思った。もう、悪口を言うのはやめよう。私の口から出た言葉を一番近くで聞くのは、私の耳だから・・・。」

また、五日市剛さんという方が、「ツキを呼ぶ魔法の言葉」という著書の中で、「ありがとうございます」「感謝します」「ツイてるツイてる」という3つの言葉を言い続けると、運がよくなってくると述べていますし、小林正観さんという方が「ありがとうの法則」というのを述べておられます。「ありがとう」という言葉を2万5千回言うと、涙があふれ出し、5万回言うと、奇跡が起こるのだそうです。普段から使う言葉を意識して、「ありがとうございます」という言葉を意識して使えるといいですね。

令和7年度 学校評価アンケート結果概要 ～笑顔あふれる学校を目指して

今年度の学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見をもとに、今後の教育活動の充実につなげてまいります。

【評価結果の概要（肯定的な回答の割合）】

評価項目（抜粋）	児童	保護者	地域
学校に行くのが楽しい・満足している	91%	89%	94%
授業がわかりやすく、進んで学んでいる	85%	82%	88%
家庭学習の習慣が身に付いている	72%	68%	—
挨拶やきまりを意識して生活している	78%	80%	75%
学校は安全で、いじめに適切に対応している	88%	85%	92%

児童の9割以上が「学校が楽しい」と回答しており、地域・保護者の皆様からも安全面について高い評価をいただいています。今後も、一人一人が安心してよさを発揮し合える教育環境づくりに努めます。

「授業のわかりやすさ」については概ね良好ですが、家庭学習との連動や家庭学習の習慣化についてはまだ伸びしろがあると

考えています。今後も、学習者主体の授業づくり（令和7・8年度鹿児島地区研究指定）を継続します。

地域の方々からは、温かい見守りとともに「より活発な挨拶」への期待も寄せられています。学校・家庭・地域が一体となり、善悪の判断力を育みながら、誰に対しても明るく挨拶できる習慣を身に付けさせたいと考えます。

串小 プライド

新しい年が始まり、始業式では代表児童が3学期の抱負や新年の決意を力強く発表しました。各学年では、新春の思いを込めて書き初め大会を行ったり、縄跳び大会に向けて学級で一体となって取り組んだりしました。



3学期始業式～代表児童の発表を聞く様子



書き初め大会～真剣に取り組む様子



朝の活動～長縄跳びに挑戦する様子

家庭教育学級 ～ガラスオブジェ制作～

家庭教育学級では、ガラスのオブジェ制作に挑戦しました。集中して製作しながらも会話を楽しみ、参加者の距離がぐっと縮まるひとときとなりました。終了後の茶話会では、普段感じている子育ての悩みや工夫を率直に話し合い、有意義な時間となりました。次回は、2月5日（木）に開催します。今後も、保護者同士がつながり、家庭教育を学ぶ場を大切にしていきます。



選んだガラスをワイヤーでつなげる様子

2月行事予定

3日(火)	串中入学説明会及び体験授業(6年生)	14日(土)	10才のありがとう会：4年生(1・2校時)、 授業参観：4年生以外(3校時)
6日(金)	家庭学習強調週間(～12日)	16日(月)	4時間授業
8日(日)	PTAリサイクル活動 ※ 選挙と重なったため中止	18日(水)	花さき山、6年生薩摩藩英国留学生記念館・ 日本遺産麓地区見学(～20日)
10日(火)	5時間授業、教育相談日	25日(水)	学級PTA、学校保健委員会